

今年もやります!!

～みんなで創ろう!! 綺麗な森・豊かな森・未来の森～

スーパーAの
美林を創って
みませんか?

森林づくりボランティア体験イベント

～オリエンティアによる東京都青梅市「今井城趾」での森づくり～

presented by 多摩オリエンテーリングクラブ

— “「今井城趾」の森” は今、手入れが行き届かずに、荒廃が進んで森が悲鳴をあげています!! —
— 未永くオリエンテーリングを楽しめる綺麗な森林を、一緒に創ってみませんか? —

「「今井城趾」の森” は、荒れているらしい?」

東京近郊の丘陵地としては、数少ないまとまった森林が残っている『今井城趾』。競技性の高いオリエンテーリングが楽しめるこのトレインは『七国峠』として、「第1回全日本大会」、「第1回ジュニア・チャンピオン大会」をはじめ、わが国のオリエンテーリング界の萌芽期から、歴史をとともに歩んできました。

しかしその森林も、かつての地図と見比べると、年々森林の手入れが行なわれずに植生が悪化する林が多くなってきてしまいました。

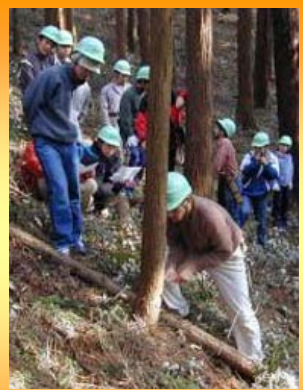
この背景には、3つの森林が担ってきた機能の低迷が大きく響いています。それは、落葉落枝を堆肥として使用していた中で、化学肥料の台頭による、①「農用林」としての機能の終焉、燃料革命のため薪炭に変わり石油や天然ガスが台頭した、②「薪炭林」としての機能の終焉、そして戦後にわが国の復興や高度成長を大きく支えた木材が、安価な外材の流入に伴って林業が成り立たなくなってしまった、という③「木材生産林」としての機能の終焉、です。

その結果、木の国、森の国といわれる日本の森林は、全国的に荒廃しつつある状況に陥っているのです。

「「ジュニアチャンピオン大会」では何があるの?」

今まで、日本の森林は、「手入れ」されてこそ育ってきたものの、現在は「手入れ」が行き届かずに荒れ果てています。

そこで、多摩オリエンテーリングクラブでは、今回「ジュニアチャンピオン大会」の競技場として利用させて頂く「今井城趾」の森で、森林へのささやかな恩返しとして、また将来未永く手入れの行き届いた森林でオリエンテーリングが楽しめる様に、参加者とともに「『今井城趾』の森」をとともに護り育てる、『森林づくりボランティア体験イベント』を企画しました!!



昨年の間伐体験風景です。
もうすぐ木が倒れそう!!

「どんな「森林づくり体験」があるの?」

今回は、約20年間も育てられてきたヒノキ林をフィールドとして、森林管理作業の一つである「間伐(かんばつ)」、および「枝打ち(えだうち)」の体験を行います。

作業内容は至って簡単!!

混み合って鬱蒼とし、地表に

光が届かなくなった森林の木を、ノコギリを使って“切り倒してあげる”ものです。大自然の中で木こりになった気分、天に向かって生えている木を、自らの手で“どさ〜ん!!”と切り倒すこの爽快感は、言葉ではいい表せない感動が味わえます!!

また、枯れ枝が落ちずに薄暗く、かつ見通しの悪い林の枝を払い落としてあげる「枝打ち」という作業も行います。これも、枝が張り出していて顔に傷がついた苦い思いをしなくてすむような、すっきりと見通しの利く林をつくります。

「綺麗な豊かな未来の森を、一緒に創りましょう!!」

「荒れ果てた森林に活力を与えてあげたい!!」「木を“バサーン!!”と倒す爽快感を体験したい!!」「スーパーAの林を創りたい!!」「今日走った森林に恩返ししたい!!」「間伐木の一部を、“ヒノキ風呂”の素としてお土産にしたい!!」...などなど。

どんな動機、きっかけでも構

いません!! 多くのオリエンティアが集まれば集まるほど、森林はもっともっと綺麗になり、活力が生み出されていきます。少しでも多くの皆さんで力を合わせて、楽しみながら森林を回復させて、将来にわたって未永くこの地でオリエンテーリングを楽しめる環境をつくっていきませんか? 皆さんのご協力を、心からお待ち申し上げます!!

※具体的な実施内容は、プログラム内「森林づくりボランティア体験イベント」案内をご覧ください!!



さあ、間伐にチャレンジ!!



子ども達も大健闘!!

JC大会当日 13:00~14:00 に会場近傍で実施します!! 表彰式までの時間で楽しめます!!